

情報公開・個人情報保護審議会 諮問・報告事項

件 名	インターネット公売について
--------	---------------

内容は別紙のとおり

条例の根拠

【諮問】

◇第17条第1項第4号（電子計算機の外部結合）

【事前報告】

◇第14条第1項（個人情報の電子計算機処理の委託）

（担当部課：健康部医療保険年金課国保整理係）

事業の概要

事業名	インターネット公売
担当課	健康部医療保険年金課
目的	差押財産の公売
対象者	一般
事業内容	<p>ネットオークションサイトを利用して、滞納処分により差し押さえた財産（動産、有価証券、自動車、不動産、及び無体財産権）の公売情報を広く一般に周知し、効率的に多数の入札者等を確保することにより、高価で有利な差押財産の売却を図り、国民健康保険料の収入確保を目指す。</p> <p>（実施方法については、現在税務課が実施しているインターネット公売に参加するもので、新たな外部結合は行わない。）</p>

件名 インターネット公売のための業者との外部結合について

保有課(担当課)	健康部医療保険年金課
登録業務の名称	国民健康保険
結合される情報項目(だれの、どのような項目か)	<p>1 区の情報項目(区から提供する個人情報無し) 自治体名、公売物件の概要、品目、写真、見積価格</p> <p>2 業者の情報項目 [個人] 住所、氏名、電話番号、メールアドレス、ネットオークション開設業者が入札者等に与えているID、公売保証金の納付方法、納付状況、入札金額 [法人] 所在地、名称、代表者氏名、電話番号、メールアドレス、ネットオークション開設業者が入札者に与えているID、公売保証金の納付方法、納付状況、入札金額</p>
結合の相手方	ヤフー(株) (税務課と同一業者)
結合する理由	ネットオークションサイトを利用して差押財産(動産、有価証券、自動車、不動産、及び無体財産権等)の公売情報を広く一般に周知し、効率的に多数の入札者等を確保することにより、高価で有利な差押財産の売却を図り国民健康保険料の収入確保を目指す。
結合の形態	インターネット(SSL)
結合の開始時期と期間	平成21年4月1日 (以降継続)
情報保護対策	データ伝送を保護するためにSSL暗号を使用する。

◇1. 電子計算機による個人情報の処理委託等(第14条第1項)・・・報告事項

件名 インターネット公売システム利用契約について

保有課(担当課)	健康部医療保険年金課
登録業務の名称	国民健康保険
委託先	ヤフー(株) (税務課と同一の業者)
委託に伴い事業者処理させる情報項目(だれの、どのような項目か)	[個人] 入札者等の住所、氏名、電話番号、メールアドレス、ネットオークション開設業者が入札者等に与えているID、公売保証金の納付方法、納付状況、入札金額 [法人] 入札者等の所在地、名称、代表者氏名、電話番号、メールアドレス、ネットオークション開設業者が入札者等に与えているID、公売保証金の納付方法、納付状況、入札金額
委託理由	ネットオークションサイトを利用して公売情報を広く一般に周知し、効率的に多数の入札者を確保することにより、大幅な収入増加が期待できる。
委託の内容	ネットオークションサイトに自治体名、公売物件の概要、品目、写真、見積価格を掲載し、オークションを実施する。
委託の開始時期及び期限	平成21年4月1日 (以降継続)
委託にあたり区が行う情報保護対策	税務課契約(利用申込)時において、別紙「特記事項」を付している。
受託事業者に行わせる情報保護対策	情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格である「BS7799-2-2002」及び国内規格である「ISMS 認証基準(Ver.2.0)」の認証を取得し、個人情報の保護を行っている。

特記事項

(基本的事項)

- 1 乙は、個人情報の保護及び情報セキュリティの重要性について十分な認識を持ち、この契約による業務（以下「業務」という。）を行うに当たっては、必要な措置を講じなければならない。

(秘密の保持)

- 2 乙は、業務に関して知り得た情報を一切第三者に漏らしてはならない。この契約が終了した後においても同様とする。

(目的外利用及び第三者への提供等の禁止)

- 3 乙は、業務に関して知り得た情報を、この契約の目的以外に利用し、又は第三者に提供し、若しくは使用させてはならない。ただし、個人情報を除いた情報については、甲の承諾があるときはこの限りではない。

(適正な管理)

- 4 乙は、業務に関する情報について、施錠できる保管庫に保管する等善良な管理者の注意をもって保管及び管理にあたらなければならない。

(複写等の禁止)

- 5 乙は、業務を行うため甲から貸与された情報を複写し、又は複製してはならない。ただし、個人情報を除いた情報については、甲の承諾があるときはこの限りではない。

(再委託の禁止)

- 6 乙は、業務を一切第三者に委託してはならない。ただし、個人情報を除いた情報に係る業務については、甲の承諾があるときはこの限りではない。

(資料等の返還等)

- 7 乙は、業務を行うために甲から提供され、又は乙が収集し、若しくは作成した情報が記録された資料等を、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときは、その指示によるものとする。

(業務に関する報告)

- 8 乙は、甲の求めがあった場合は、業務に関する報告を行うものとする。

(監査)

- 9 乙は、甲の立入調査等による監査を受けるものとする。

(従業員に対する教育)

- 10 乙は、乙の従業員に対する個人情報の適正な管理及び情報セキュリティに関する教育を実施しなければならない。

(事故発生時等における報告)

- 11 乙は、業務上の事故が発生し、若しくは発生するおそれがあるとき又は前各項に掲げる事項に違反したときは、速やかに甲に対して通知するとともに、その状況について書面をもって報告し、甲の指示に従うものとする。

(公表)

- 12 甲は、乙が前各項に掲げる事項に違反し、又は怠ったときは、その事実を公表することができる。

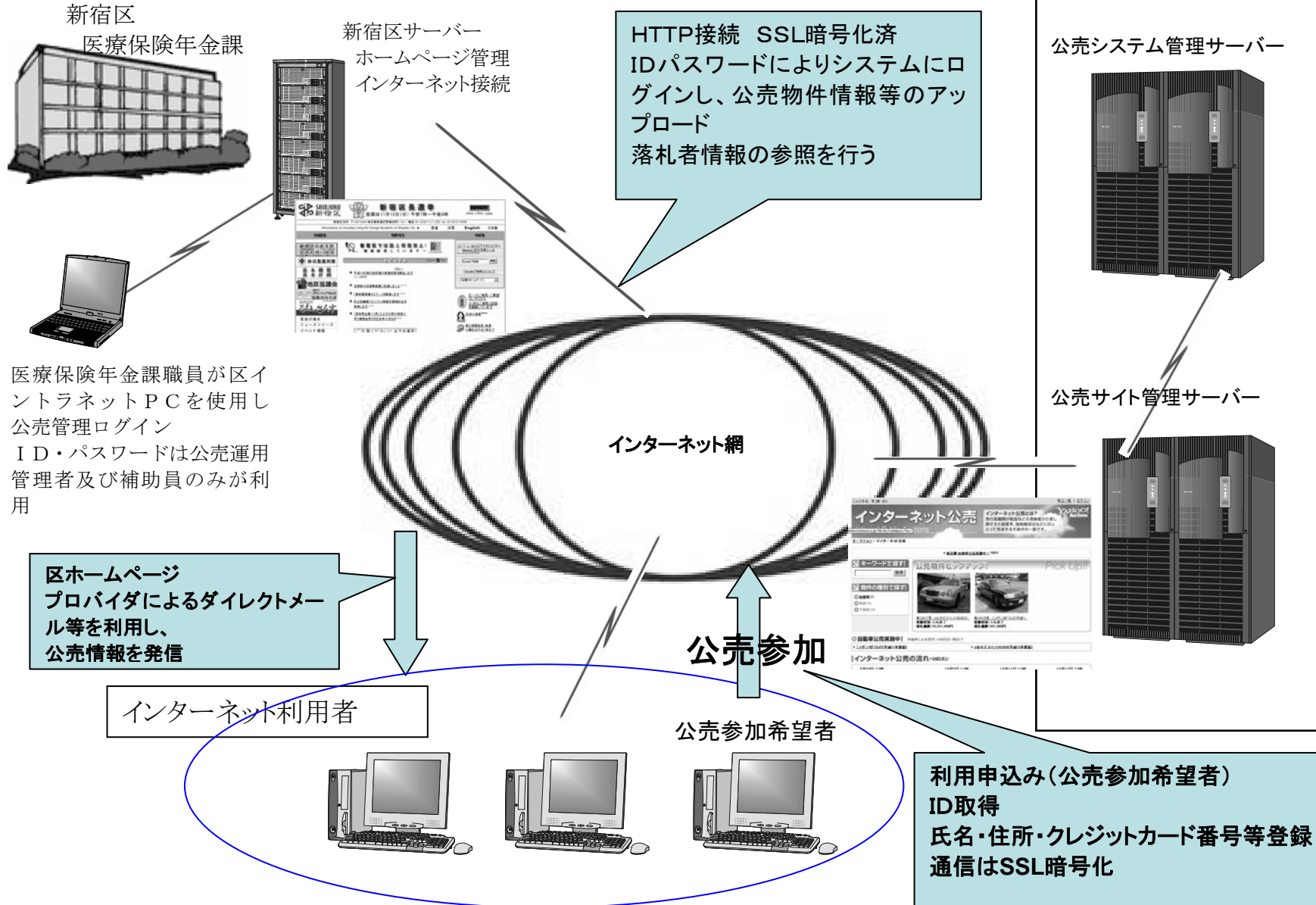
(損害の賠償)

- 13 乙は、第1項から第11項までに掲げる事項に違反し、又は怠ったことにより甲又は第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償するものとする。

付属資料 1

インターネット公売 外部接続等イメージ図

公売サイト運営会社



インターネット公売 とは

自治体など公的機関がネットオークションを利用して差し押さえ品の売却などの公売を行なうこと。
平成16年7月に、東京都主税局がヤフー株式会社と提携して同社の「Yahoo!オークション」を通じて実施したのが最初。

自治体や国は税の滞納者から財産を差押し、オークションで売却して税の支払いに充てている。これを公売というが、不動産の公売が活発なのに対して動産(モノ)の公売は参加者(買い手)が少なく、なかなか買い手が見つからなかったり、オークションにならず低額で落札されてしまうといった問題があった。

このため、日ごろから個人間で多くの取引が行なわれているネットオークションに出品し、多くの買い手を募って売却しようというアイデアが生まれた。

インターネット公売の登場により、公売情報をネットで広く周知できるメリットもあり、入札参加者を増やすことや、従来は売却できないために差押を躊躇していた財産が売却できるようになっただけでなく、従来売却できていたものも高価で売却できるようになり、収入の増加も期待できる。

新宿区におけるインターネット公売は、差押物件の高価売却のみでなく、区の差押えの実施状況・差押え物件の広告としての側面も併せ持ち、税滞納の抑止力としても効果が期待されるとして、税務課が平成19年10月より実施している。

利用方法（区） ※ヤフー株式会社の場合

(1) 利用申込書（別添）を提出するのみ。負担は公売物件の落札時、落札価格の3%

※ 利用申込書は区長名で行う。国保の参加時、改めて申し込みを行う必要がない。

(2) 公売システム（名称：公売ナビ）の利用、公売物件の出品には一切費用が発生しない。

(3) 利用申込みは1回行えば毎年度自動更新。

インターネット公売参加の流れ

①公売物件の公開

公売物件を事前に公開。物件の公開は、入札開始のおよそ2週間から1か月前より開始。

②公売参加申込み

参加したい物件ごとに公売参加申し込みを行う。公売保証金の納付が必要な物件への申し込みの場合は、公売保証金を納付する。公売参加申し込みを行ったYahoo! JAPAN IDでのみ公売への参加が可能（公売保証金の有無は、物件ごとに設定）。

③申込み締め切り

公売参加申し込みの締め切り後は、参加申し込みはできない。

④入札開始

事前に申し込みを行った公売物件に入札。

⑤入札期間終了・落札

落札者は、区からの指示に従って買受代金から公売保証金を差し引いた金額を納付。物件の権利移転の手続は別途行う。

⑥公売保証金の返還

公売保証金の納付が必要な公売物件における、落札者以外の申込者へは、原則として公売保証金を全額返還する。クレジットカード利用の場合は、カードの引き落としは行われず。クレジットカード以外の方法で支払った場合は、公売終了後、指定の口座に還付を行う。

■ 公売参加申し込み画面【例】

The screenshot shows the 'Public Sale Application' page on Yahoo! Auctions. At the top, it says 'Yahoo! AUCTIONS' and 'Yahoo! JAPAN - 登録情報 - 公売ヘルプ'. The user is identified as 'Y!IDさん'. The page is for '東京都' (Tokyo) and 'インターネット公売' (Internet Public Sale). The breadcrumb trail is 'オークション > インターネット公売 > 東京都 > 物件詳細 > 公売参加申し込み'.

Progress indicators show 'お申し込みの流れ' with steps 1, 2, 3, and 4. Step 2 is highlighted as 'ステップ2: 申し込み情報の入力'.

Below the progress bar, it says: 'この公売物件への参加を申し込みます。以下の項目をすべて入力して「次のステップへ」ボタンを押してください。(※は必須項目)'

The '申し込み物件情報' section contains the following details:

物件名	物件タイトル物件タイトル物件タイトル物件タイトル物件タイトル物件タイトル物件タイトル
入札期間	00月00日00時00分～00月00日00時00分
公売保証金額	100,000円

The '公売参加者情報の入力' section contains the following information:

Yahoo! JAPAN ID: test

法人、個人: 法人で申し込み 個人で申し込み

法人名 (法人の場合のみ): (株)ヤフー株式会社

参加条件と必要な登録(ヤフー株式会社の場合)

20歳以上で日本語を完全に理解し、実施する行政機関の公売ガイドラインなどを厳守できる者で、事前に公売保証金を納付した者に限る。また、インターネット公売に参加するために以下の登録が必要となる。

インターネット公売への参加に必要な登録(登録は無料)

・Yahoo! JAPAN IDの登録・登録メールアドレスの確認

インターネット公売 決済方法について(クレジットカードを利用した場合)

オン納付 : 公売参加申込者が自己名義等のクレジットカードを利用して公売保証金を支払う方法

- 執行機関は地方自治法施行令第158条第1項の規定により公売参加者から直接クレジットカードによる納付を受けることができません。
- 当社をオンライン納付する公売参加者の代理人とすることで納付が可能となります。
- 行政機関は代理人である当社とのみ公売保証金の納付及び返還手続を行うこととなります。
→事務が非常に効率的になります。

